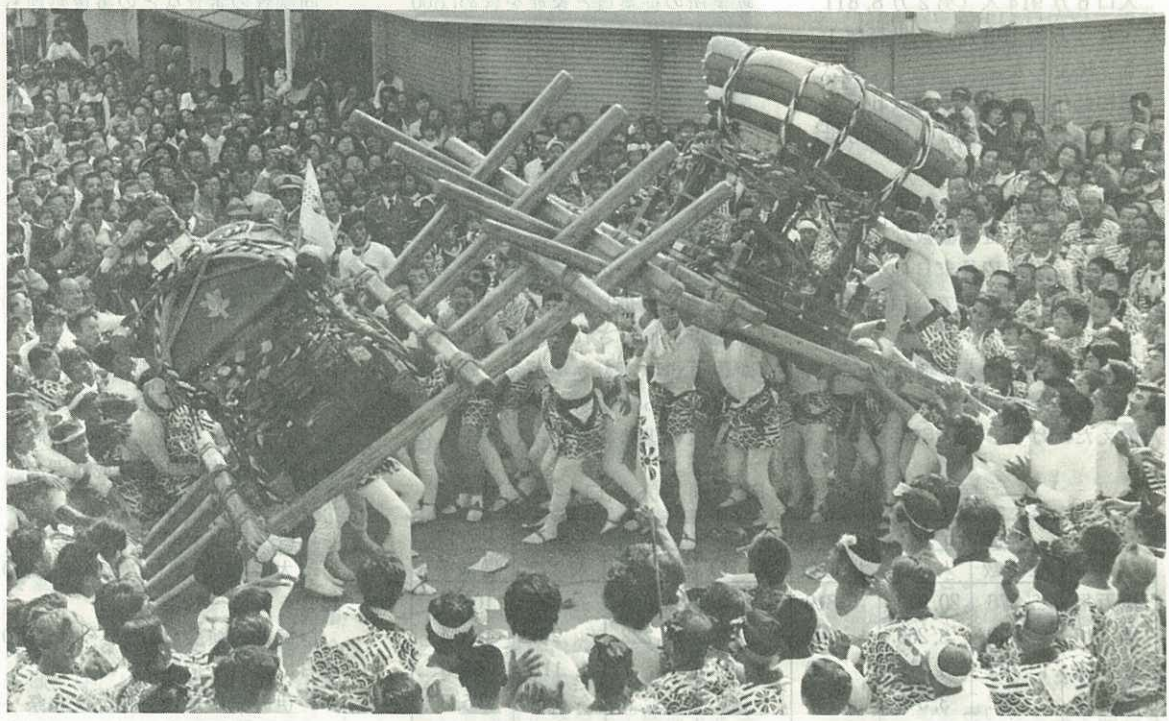


広報 いまり

市の人口
 (10月1日現在)
 総人口 60,914人
 男 28,811人
 女 32,103人
 前月比 +258人
 世帯数 15,746世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 毎月1日発行 定価1部5円 昭和50年11月1日 伊万里市役所総務部企画課発行 №. 261



— 若者の血を湧かせたトンテントン祭り —
 (城島邦敬氏提供)

早打ち太鼓とチョウサンヤのかけ声で、市民の血を湧かせたトンテントン祭りは、17日の安幕でふたを開け、19日、満潮を期して伊万里川で行われた川落しで3日間の幕を閉じました。

県外からの見物客を合わせ、期間中の人出は約20万人、激しくぶつかり合うみこしとだんじりの合戦に不況をはねのけんと大声をあげて見っていました。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

広報こよみ

- 3日 文化の日
- 9日 第9回子どもクラブ話し方大会 (市民会館ホール)
- 11日・25日 交通事故相談日 (生活相談課)
- 16日 第3回市連合青年団文化祭 (市民会館)
- 20日 無料法律相談日 (生活相談課)
- 23日 勤労感謝の日
- 26日 市社会教育研究大会 (中央公民館)

'50
11月

国勢調査の人口6万914人

5年間に648人減少

10月1日を調査期日として行われた昭和50年国勢調査人口の概数がまとまりました。

人口6万914人（男2万8,811人・女3万2,103人）、世帯数1万5,746でした。

昭和45年に比べ、人口は648人減りましたが、世帯は逆に700世帯増えました。

全国・都道府県および市町村別の男女別人口・世帯概数など詳しい結果は、今年12月末日の公表に続いてそのつど官報で公示されます。

町別に5年間の人口増減をみると、伊万里地区と黒川町で1,694人増えただけで、他の町は減少し

ています。

特に1,531人と減少した大川町は、45年10月30日に閉山した立川鉱業所の従業員と家族を含め1,600人が他市町村へ流出したことが原因といえます。

また逆に、人口が増えた伊万里や黒川町は、名村造船所やデパート・事業所などの進出によるものです。

人口の1.1パーセント（648人）減に対して、世帯は4.6パーセント（700世帯）増え、今回の調査で重点目標とされた核家族化現象が伊万里市でもうかがえ、時代の流れがみられます。

今度の国勢調査には、321人の

調査員さんはもちろんのこと市民皆さんの深いご理解と協力をえましました。

同調査の審査などの事後処理も10月20日に終わることができました。厚くお礼申し上げます。

※昭和50年国勢調査の数字は、市民皆さんからの調査票をもとに手集計したもので、総理府統計局から公表される数字と異なる場合がありますからご了承ください。

市民会館行事予定

- 2日～3日 9時～17時
▷伊万里市文化祭（文化連盟）
- 6日・11日・17日 9時～17時
▷食品衛生責任者養成講習会
- 9日 8時～15時
▷伊万里市子どもクラブ話し方大会（市子どもクラブ連合会）
- 11日 9時～12時
▷浪曲独演会（山鹿市今村武雄）
- 16日 9時～17時
▷伊万里市連合青年団文化祭
- 18日～19日 9時～22時
▷すわらじ劇団公演
- 22日 8時～13時
▷中学校音楽会（市教委）
- 30日 8時～13時
▷小学校音楽会（市教委）

— 国 勢 調 査 町 別 人 口 —

	昭和45年		昭和50年		対45年比		人口増減率
	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	
伊万里	5,276	20,912	5,819	21,645	543	733	103.5
黒川	698	3,266	920	4,227	222	961	129.4
波多津	782	3,712	789	3,594	7	△118	96.8
南波多	702	3,545	706	3,387	4	△158	95.5
大川	1,280	5,339	936	3,808	△344	△1,531	71.3
松浦	823	3,852	826	3,660	3	△192	95.0
二里	1,467	6,034	1,609	6,016	142	△18	99.7
東山代	1,535	5,903	1,606	5,795	71	△108	98.1
山代	2,483	8,999	2,535	8,782	52	△217	97.5
計	15,046	61,562	15,746	60,914	700	△648	98.9

過保護は理性を培かわず
いたずらに感情のみを育てる。そこで甘えを満たされる間はいいが、甘えに蹉跌が生ずるとすぐに感情的になり、今までの信頼が不信に豹変する。

先般、三木内閣の支持率が急激に減ったと報道されていたが、小教派閥の微みもさることながら田中内閣のような甘えがきかなくなつたことにも原因があり、さりとて望みをもとに託するようではたいへんことになる。何かくれないからといって何かくれる人がいるとは限らず、そんな小児化の感情を捨てて、もっと自分の目標をしっかりと定めていくことが大切である。

支持率といえば、今は一億がすべて総批評家であるから、これからはそんなに支持率のいい結果など出てきそうにはない。一億総批評家は結構であるが、それが感情による総批評家なのか、理性に基づく批判なのか、戦後三十年、こゝろで「三十年にして立つ」ほんとうの民主主義が確立してこなければならぬ。

伊万里を美しくする市民運動

834トンのゴミを排出

協力ありがとうございました

「私たちの住むまちは私たちの手で清掃しよう、を合言葉に「第3回伊万里を美しくする市民運動」

(大清掃旬間)が9月1日から10日間市内一斉に展開されました。

市民皆様のご協力ありがとうございました。

運動期間中、運動に参加された方は延べ1万1,097人です。



▶部落総出でゴミを処理・二里町で◀

排出されたゴミの量は、前回の660トンを上回る834トン(1.4倍)でした。

特に今回目立ったのは、過去2回の運動ではまったくなかった各家庭でのタミ干しが、全体の35パーセント(5,498戸)の家庭で実施されました。

また、前回30件を数えた畜産事業所パトロール中の清掃勧告が今回は1件だけでした。

市民ロビーで市長と会う日

今月は、「市政懇話会、を各町で開くため、「市民ロビーで市長と会う日」は休ませていただきます。

運動を振り返り、ゴミの量が増えています、基本的にはゴミは自家処理するのがたてまえです。

お互いに工夫し合ってゴミはできるだけ少なく出すよう心がけたいものです。

なお、普段から家庭内の溝やためますの清掃を行うとともに草むしりをし、いつも清潔な環境の中で生活するようにしましょう。

児童手当1人5,000円に

支給は2月支払分から

今回、国は児童手当法の一部を改正し、昭和50年10月分から現在月額1人4,000円を5,000円に引き上げることを決定しました。

このため、10月以降の分については、51年2月支払分(10月~1月)から月額1人5,000円が支給されます。

※市福祉事務所 婦人児童係

(☎③ 2111 内線 258)

こんなことも違反となります

新しい公職選挙法

金のかからないきれいな選挙を実現するために、公職選挙法が改正されました。

これからは、政治家や候補者などが、選挙区内の人に寄付をすることが全面的に禁止されるとともに、有権者が政治家や候補者などに寄付を要求することも違反になります。

清潔な政治家を育てるよう有権者も心がけましょう。

次のようなことも違反になりますので注意しましょう。

- お中元やお歳暮を贈ること。
- お祭りの寄付をしたり、お酒を届けること。
- 開店祝いや落成式に花輪を贈ること。
- 出産・入学・卒業・就職・結婚式などのお祝いにお金や品物を贈ること。
- お葬式に香典や花輪を贈ること
- 町内会などの集りにお金を寄付したり食事やお酒を届けること
- 選挙区からの陳情者に食事をだすこと。

という民主主義になってし

と繁栄の中で過保護が行きわたって自立心をなくしかけたためではないかと思われ。ある雑誌に「アメリカのヤングには甘える親も社会もなく、高校や大学にはいればほとんどが働いて勉強し、もはや一人前の社会人であるので学割などはなくまた、恋愛も結婚も本人の責任において行われるので日本のように親が相手を探し、見合いをさせ、交際をさせ、結婚させるなど理解の外にある」と出ていた。民主主義がまず個人を確立し、それぞれの判断能力を養う方向に向かわず、ともすれば人だよりや甘えの方向に向かっている。誰かが何とかしてくれようという



救急車の出動要請は正しく

9月末日で434件出動

最近、救急事故の増加に伴って市消防署救急隊の出動はうなぎ登りの状態です。

昭和49年中467件であった救急出動件数も、今年9月末で434件に達し、この調子では500件の大台に乗ることが予想されます。

救急件数の内容を見ると、49年中平行線に沿っていた急病・交通事故が、今年になって急病209件交通事故120件といった状態で、急病による救急出動件数が急激に増えました。

最近の傾向では、「かぜ」とか「入院のために」救急車を要請する人があり、救急車で搬送しないと生命の危険がせまっているとは考えられないこともあります。

中には入院するための荷物を病人自身が持って救急車に乗り込んでくる人もあり、緊張して出動した救急隊員をがっかりさせることもあります。

特に市消防署には救急車が1台しかなく、出動中にひん死の重傷者など生命にかかわる傷病者がでた場合には、本来の救急業務に支障を期したし目的を達成することができないこととなります。

時間を争う緊急の場合以外は救急車の要請をひかえ、救急事故に備えるよう市民皆さんのご協力をお願いします。

▶消防法施行令で定められた救急

過去5年間の救急出動状況

	出動件数	急病	交通事故
45年	205件	38件	107件
46	241	46	125
47	300	87	124
48	416	130	170
49	467	169	141
50.9	434	209	120



事故とは……医療機関へ緊急に運ぶ必要がある傷病者で、緊急に運

ぶための適当な手段がない場合と なっています。

自動消化装置付ストーブの使用を

火災予防法の改正で今年から実施

火災予防条例準則が一部改正され、液体燃料を使用する器具のうち移動式のストーブにあっては地震などにより自動的に消火または燃料の供給を停止する装置を設けたものでなければ使用できなくなりました。

市販の移動式ストーブには、ほとんど自動消火装置がついていますが、新しく石油ストーブを購入するときは、店員に使い方をたずね、安心して使えるストーブを求めてください。

気象庁の発表によれば、今年は例年に比べて冬が早く訪れるようです。石油ストーブなど液体燃料を使う器具の取り扱いには十分注意し、火災予防につとめましょう
◎液体燃料を使用する器具の取り扱い基準

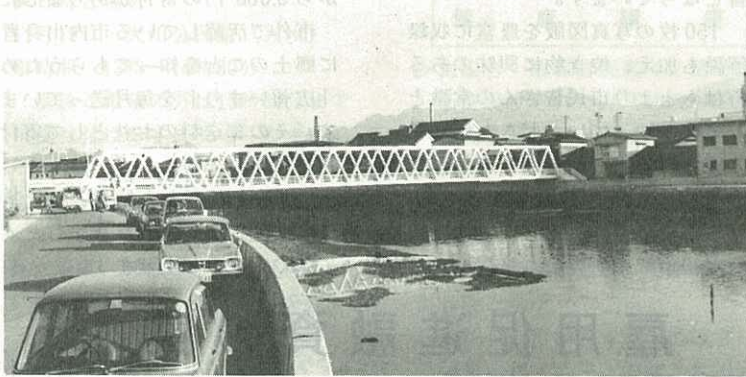
- ▶可燃性のガスや蒸気がとどこおっていない場所で使用すること
- ▶地震などで容易に可燃物が落下する恐れのない場所で使用すること。

- ▶地震などにより容易に転倒または落下する恐れのない状態で使用すること。
- ▶不燃性の床上または台の上で使用すること。
- ▶故障または破損したものは絶対に使わないこと。
- ▶器具の使用目的以外に使用するなど、不適当な使用をしないこと。
- ▶器具に合った燃料以外は使わないこと。
- ▶器具の周囲は常に整理および清掃し、燃料など可燃性の物を放置しないこと。
- ▶燃料が漏れていないかを確認し点火すること。
- ▶使用中、器具を移動させたり燃料を補給しないこと。
- ▶燃料漏れやあふれた燃料を受けするための皿を設けること。

たばこの投げ捨て
やめましょう

船屋橋(旧復興橋)が完成

総工費は3,500万円



伊万里川改修工事のため、取り壊されていた復興橋(旧名)が10月15日に完成しました。

同橋は、船屋町と本町を結ぶ延長63メートル・幅2.5メートルの歩道橋です。

総工費3,500万円をかけ、旧橋より30メートル下流にできあがり

ました。

当初、旧名の復興橋を受け継ぐ予定でしたが、地元の要望も加わり、「船屋橋」に改名されました。

くらしのニュース

食生活のポイント

- (1~2歳)
- 離乳はすみましたか。
- 牛乳を与えていますか。
- 手づくりのおやつを。
- (3~5歳)
- おやつを与えすぎていませんか
- 食欲のない日があつてもあまり無理じいしない。
- 食事前の手洗い食べ方のしつけも大切です。
- (小・中学生)
- 朝食に牛乳・卵・野菜をそえて一層の充実を。
- 中学生の子どもに一番多くタンパク質を。
- 朝食をぬいたりしていませんか
- 昼食をパンと牛乳だけですましていませんか。

税務関係の諸証明交付申請は

▷税務関係の証明にはおおむね次のようなものがあります……

課税証明 公課証明 資産証明
納税証明 専用住宅証明 固定資産評価証明 固定資産評価通知書 営業証明 車庫証明など

▷税務証明の範囲は……

みなさんからの請求(使用目的)に基づいて各種の証明書を発行していますが、市長が発行する税務証明は公簿に基づいた証明を原則としています。

▷税務証明の交付申請は……

みなさんが直接手続きをとっていただくことを原則としています。直接手続きできないときは代理人でも差し支えありません。その場合は、代理人であることを証明する書面(委任状または依頼書)を提出していただくこととなります。ただし、同居親族の方については確認のうえ受理し、証明の目的内容によっては、代理人が本人の印カン

持参して交付申請をされた場合も受理することになっています。

▷交付申請の手続きは……

「納税諸証明窓口」でお願いします。申請のときは必ず印カンをご持参ください。代理人のときも同じです。

▷証明の手数料は……

- 粗税・公課に関する証明…1件につき70円(種類・年度が異るごとに1件とし増すごとに30円)
- 公簿・図面の閲覧……1件70円
- その他の諸証明……1件70円

※次のような場合は手数料はいりません。

- 土地または家屋を登記される場合登記所に提出する評価通知書
- 軽自動車の継続検査(車検)の申請時に請求される軽自動車税の納税証明書。
- その他市長が手数料を徴収する必要がないと認めたとき。

※税務証明書についてのお問い合わせは、市役所税務課へ。



9月

輸出入総額は45億1,000万円
で前月に比べ39億9,200万円
(7.7倍)の増です。

輸出

40億4,900万円でシンガポール向けの船舶、6月に引き続き名村造船所建造第3船です。

輸入

4億6,100万円で恒常的な原木の輸入です。合板用ラワン材4億1,200万円、家具製造用・製材用原木4,200万円の輸入です。

船舶の入港

日本船6隻、外国船3隻(リベリア2・台湾1)の計9隻です。実績は前月に同じく前年同月比44隻の大幅減です。(唐津税関支署伊万里出張所)

「鍋島藩窯とその周辺」を発売

希望者は市郷土研究会事務局へ

市郷土研究会は、鍋島藩窯の大川内山立地300年を記念し、機関紙鳥ん枕の特集号「鍋島藩窯とその周辺」を10月28日に発刊しました。

B5版・140ページの単行本で旧鍋島本藩家当主である鍋島直泰氏の序文と竹内市長の序文を刊頭に、会員10人が、これまでの藩窯研究書で全くふれたことのないかくれた事実を掘り起こし、藩窯とその周辺にある古窯やお経石・清源・権現谷・市の瀬山古窯群を取りあげ、自然・民俗・陶工の生活人物像など広い範囲にわたって総合的な研究成果が掲載され、これからはじまる藩窯調査研究の先駆

体力づくり

「ゲートボール」

市教育委員会は、高令者の体力づくりをめざし、10月2日、市民会館裏の広場で市老人クラブの代表20人の参加をえ、ゲートボールの講習会を開きました。

ゲートボールは、5人1組の2チームで野球ボールぐらいの木製球を柄の長い木のスティックで打ち、三つの関門をくぐり抜けた球の数で得点を競うゲームです。

一見ゴルフのミニ版というところですが、あまり力もいらず体力づくりには格好のスポーツといえそうです。



書となっています。

150枚の写真図版を豊富に収録解説も加え、焼き物に興味のある方はもとより市民皆さんの常識としてぜひ知っていただきたい本で1冊1,600円(送料別)でおわけします。

ご希望の方は、市立図書館内の伊万里市郷土研究会事務局へ。

小使いを緑化推進事業に

瀬戸町出身の松尾さん

瀬戸町中通出身の松尾幸乃さんから3,000円の寄付がありました市外で活躍している市内出身者に郷土のことを知ってもらうため「広報いまり」を毎月送っています。その郵送料のお礼として寄付されたものです。

いろいろ検討した結果、緑化基金に寄付させていただきました。厚くお礼申し上げます。

雇用促進融資の案内

申込は公共職業安定所へ

雇用促進事業所は、総額222億円の貸付枠で昭和50年度雇用促進融資の募集を行っています。

- ▶貸付対象の施設と貸付額
- ・社宅・寮……限度額なし
- ・福利厚生施設……3,500万円以内

内(事業主) 6,000万円以内(事業主の団体)

- ・訓練施設……2,000万円以内(事業主) 3,000万円以内(事業主の団体)
- ・水産加工設備……3,000万円以内(事業主) 5,000万円以内(事業主の団体)
- ・身体障害者作業施設……1,500万円以内(事業主)
- ・モデル工場施設……2億円以内(事業主)

▶利率 中小企業年8% 大企業年8.5%

▶償還期間 30年以内

▶申し込み・お問い合わせは

・雇用促進事業団九州支部 (☎092-431-3766)

・伊万里公共職業安定所 (☎☎2131)

アナウンス大会で優勝

市農協有放の井手さん

市農協有放事業所の井手幸子さん(26歳)は、10月7日、市農協会館で開かれた「佐賀県有線放送アナウンスコンクール」で、みごと最優秀賞に選ばれました。



コンクールには、8つの団体から17人が参加し、県有線放送協議会が用意した「農業を考える」の2分間原稿朗読など2種目で技を競いました。

井手さんは、今日14日、東京で開かれる全国有線放送アナウンスコンクールに県代表として出場します。全国大会での入賞をお祈りします。

妊婦検診と相談

▶日時と場所

- 11月11日 東山代町内山医院
- 〃 波多津公民館(相談)
- 18日 南波多町小島医院
- 〃 大川公民館(相談)

※時間 13時30分～15時

子宮ガン集団検診

- ▶対象者 30歳以上の方（妊婦を除きます）
- ▶料金 300円
- ▶日時と場所
11月19日 大川公民館（大川）
- ※時間 13時～14時30分
受診ご希望の方は13時30分までに受け付けをすませてください。

胃ガン集団検診

- ▶対象者 40歳以上の方（胃の治療を受けている方・妊婦を除きます）
- ▶料金 300円
- ▶日時と場所

身体の不自由な子どもや知恵遅れの子どもは、特定の家庭から生まれるものではなく、どここの家庭からも生まれてくる可能性をもっているのです。

例えば、未熟児で生まれたために知恵遅れになるとか、出産時の酸素不足から身体の不自由な子どもになるなど障害児の生まれる家庭は決まっています。

現在では、正常児として生まれたのに、薬物や注射・汚染などによって障害児がつくられています。このようなことから、障害児の教育や福祉の問題は、障害児をもつ親や特殊教育に従事する教師など特定の人だけのものではなく、すべての親や教師の問題なのです。障害のために、友だちからばかにされたり、いじめられたりすることがありますが、学校全体が障害児に対する理解を深める指導をすればなくすことができます。

しかし、逆に親や教師の一部でも、「お前、そんなこともできない」と特殊学級に入れてしまうぞ、といういい方をすれば、子どもたちは障害児を軽べつするようになります。

- 11月4日 山代出張所（山代）
- ※時間 9時～12時
受診ご希望の方は9時30分までに受け付けをすませてください。
- 受診者は受診の前日の午後10時以降降水など口にしなないでください

健康講座

- ▷対象者 循環器疾患など健康診断を受けられた方（40歳～60歳）のうち要精密の方（高血圧）
- ▷内容
 - スライド・高血圧の正しい知識・高血圧の食事
 - 講話 河原栄養士（伊保健所）
- ▷日時と場所
11月22日 市役所4階大会議室（東山代・二里・松浦・大川）
- ※時間 9時30分～11時30分

特殊教育



今、障害児をもつ親の苦悩は想像さえできませんが、親の成長がいかにより子どもの成長に必要な、次のようなことでよくわかっていただけのではないかと思います。

親が子どもの障害のことで、いつも悩み心配すると、子どもは親の何気ない態度からいつの間にか障害を意識しはじめ、友だちと遊ばず、弱い性格になってしまうことが多いのです。

もし、親が同じ悩みをもつ多くの親とともに慰め、励まし合いながら親の会や学級担任との会合などを通じて、子どもの正しい育て方、扱い方を学び、自分を変革できれば子どもも変わり、成長するでしょう。

親の成長の段階を次の7つに分

小児マヒ生ワク投与

- ▷対象者
 - 初回 昭和50年2月1日から昭和50年7月31日までの出生児
 - 追加 昭和49年8月1日から昭和50年1月31日までの出生児
- ▷日時と場所
11月4日 波多津出張所（波多津）
〃 黒川公民館（黒川）
5日 大川公民館（大川）
〃 松浦公民館（松浦）
6日 南波多出張所（南波多）
〃 二里出張所（二里）
7日 山代公民館（山代）
〃 東山代公民館（東山代）
17日 市役所（大坪・大川内）
- ※時間 13時30分～14時30分

けてみました。

1. わが子の障害を知り、将来が心配で悩んでいる。
2. わが子の障害を少しでも軽くしようと努力するが、無駄な骨折りにおわる。
3. 周囲からのまなざしを気にして悩む。
4. 同じ障害児をもつ親を発見し心のささえを得る。
5. 生活を障害児に合せようと努力する。
6. 子どもを信じ合うなど、家庭の人的結合が強化される。
7. 社会への啓蒙、働きかけを積極的にし、子どものおかげで自分の成長があることを知り、子どもに感謝する。

親がいつまでも悩みの段階にとどまっているとすれば、教師の努力不足、社会の認識不足、福祉の劣悪さにその原因があると見なければなりません。

周囲の人びとは、親が1日も早く7つの段階に到達し、子どもが生き生きと成長するようにあたたかく見守ってほしいと思います。

伊万里中学校教諭 前田为一

老人健康診査

11月17日～19日

老人健康診査を行います。日程は右表のとおりです。

自分のつごうのよい病医院で指定された期間内に診査を受けてください。

▷対象者 65歳以上（明治43年4月1日以前に生まれた方）で健康な方。また、現在治療中の方は除きます。

※診査のときは次のことにご協力ください。

▷受診される時必要な必ず受診書を持参し受付に提出してください

▷受診される方は決められた期間時間内に受診してください。

その他は受診できません。

▷病医院の外來・入院患者の診査に支障のないようにし、医師の指示に従ってください。

▷健康診査書に示されていない料目の診査は行われません。

▷精密検査を受けられる場合に70歳以上の方は、老人医療診断書（寿カード）と健康保険証を、65歳～69歳までの方は、健康保険証をご持参ください。持参されないと精密検査が受けられません。

各町別飲酒運転検挙者数

（50.9.30 現在 伊万里警察署調）

町名	1月～8月	9月	計
伊万里	31	7	38
黒川	12	1	13
波多津	1	0	1
南波多	8	4	12
大川	4	2	6
松浦	7	3	10
二里	8	1	9
東山代	8	3	11
山代	15	2	17
(市外)	24	3	27
合計	118	26	144

老人健康診査日程表

町名	医療機関名	期間	時間	検査の内容
伊万里	夏秋医院	17日～19日	13.00～15.00	一般診査及び
	前田病院	"	14.00～16.00	精密検査
	世戸医院	"	14.00～15.00	"
	光武外科	"	10.00～14.00	"
	菊地外科	"	9.00～10.00	"
	岡村医院	"	13.00～15.00	"
	山口皮膚科	"	9.00～11.00	"
	野中眼科	"	9.00～12.00	"
	隅田病院	"	14.00～16.00	"
	口石整形外科	"	15.00～16.00	"
	山口外科	"	14.00～16.00	"
	加茂医院	"	9.00～12.00	"
	堀田病院	"	9.00～12.00	"
	伊万里保養院	"	10.00～11.00	"
	梶山整形外科	"	14.00～16.00	"
	原皮膚科	"	14.00～17.00	精密検査
浜田産婦人科	"	9.00～11.00	"	
林産婦人科	"	10.00～16.00	"	
小島眼科	"	14.00～16.00	"	
桑原産婦人科	"	13.00～14.00	"	
木本耳鼻咽喉科	"	11.00～12.00	"	
鈴山耳鼻咽喉科	"	10.00～16.00	"	
加茂皮膚科	"	10.00～16.00	"	
黒川町	小島病院	"	13.30～14.30	一般診査及び
波多津町	小島医院	"	13.30～14.30	精密検査
	今村医院	"	9.00～12.00	"
南波多町	小島医院	"	13.30～15.00	"
	助広医院	"	9.00～12.00	"
松浦町	福岡医院	"	10.00～11.30	"
	近藤医院	"	10.00～11.30	"
	日浦医院	"	13.00～15.00	"
大川町	山口医院	"	13.30～15.00	"
	平山医院	"	13.30～15.00	"
二里町	山元外科	"	13.00～15.00	"
	太田整形外科	"	14.00～16.00	"
	井手診療所	"	14.00～15.00	"
	毛利病院	"	14.00～16.00	"
東山代町	市民病院	"	13.00～15.00	"
	内山産婦人科	"	13.00～15.00	"
	立石医院	"	10.30～12.00	"
	滝野診療所	"	10.30～12.00	"
山代町	西田病院	"	14.00～16.00	"
	樋口医院	"	13.00～15.00	"
	博仁会医院	"	14.00～15.30	"
	黒木医院	"	10.00～12.30	"
	黒水上医院	"	11.00～12.00	"
	向山診療所	"	10.30～12.00	"
社保浦の崎病院	"	9.00～12.00	"	

雇用促進住宅入居者を募集

受付期間 11月20日～29日

雇用促進住宅は、現在、伊万里駅裏に建設中ですが、公共職業安定所の紹介などによって住居を移転し、就職した方や転勤などにより住居の移転を必要とする方のために、その就職地で公営住宅・社宅など適当な住宅が見つかるまでの間入居していただく宿舎です。

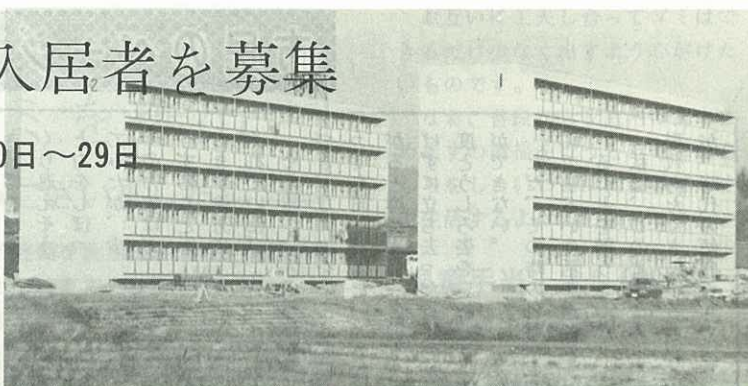
▶雇用促進住宅の内容

- ・所在地 伊万里市新天町竜宮角 421-3
- ・竣工予定 昭和51年1月6日
- ・戸数 80戸（鉄筋コンクリート 5階建て 2DK）
- ・家賃 月1万1,000円 共益金 700円（敷金2万2,000円）

▶受付期間 昭和50年11月20日から11月29日まで

▶入居資格

- ・就職先に適当な住宅がないために困っている方。
- ・月収が家賃など（共益金を含）の5倍以上であること。



・同居親族（2人以上）がいること。

※詳しいことは伊万里公共職業安

定所（③ 2131）または市役所生活相談課（③ 2111 内線 225）へおたずねください。

中小企業振興資金を貸付

詳しくは伊万里商工会議所へ

この資金融資は冬の仕入資金や賞与支払資金など、季節的な短期運転資金を必要とされる中小企業・組合の方を対象としています。融資目標は20億円です。

▷貸付限度額……300万円（組合600万円）

▷貸付期間……5月以内

▷貸付利率……8.6%以内

▷保証料……年0.9%以内

▷償還方法……原則として月賦償還ですが2月以内の据置期間を置くことができます。

▷申込期間……50年11月15日まで

▷貸付期間……50年12月31日まで

▷受付……伊万里商工会議所

▶自由民権運動と解放のあゆみ

明治の解放令がでたことによって、被差別部落の人たちは法律的には身分差別はなくなりましたが生活はますます苦しくなりました。そのため、卑屈になって、差別を運命とあきらめて泣寝入りし、時には粗暴になったりしてみずからを傷つけるような行動をとることもありました。

このような中で、明治10年前後に自由民権の思想が全国的に広がり、その影響をうけて明治20年に九州平民会、明治35年に備作平民会、明治36年に大日本同胞融和会大正元年に大和同志会などが各地に結成されました。

こうして、自由平等の人権をとるため、部落解放への動きがありま

したが、大きな成果をあげることはできませんでした。

▶融和主義の運動

これらの組織は、部落の中流以上の人たちが中心になってつくったもので、決して部落の大衆運動

同和問題に取り組むために

(5)

明治以後、部落解放運動はどのようにすすめられたか

ではなかったのです。そして、運動の中味は地域の改善運動や部落の人たちの考え方を改めるという精神的要素の強い運動でした。

差別や貧困を生み出した根本原因にはふれず、部落の人びとが自分の生活を改めることによって差

別される理由のないことを世間に示して、世間の人びとの反省をうながし社会ととけ合っていくという、いわゆる融和主義の運動になっていたのです。

また、政府もこのような改善運動に目をつけ「すべての国民は天皇の赤子だから仲よくすること」「天皇の恩恵によって地区を改善してやるのでさかいではいけない」「部落の人たちも自覚して態度を改める必要がある」という融和主義の政策をうちだしました。

それは、部落の人びとに同情することによって、部落の人たちの不平不満をやわらげ、人間としての権利の自覚をねむらせみずから立ちあがる力をおさえようとする役割りをもつものでした。

市民のページ

若者の親切は
素直に受けよう
東山代町 林鹿之助

今から六十年ばかり前のこと、私が小学校を卒業した明けの春のころである。ある人から頼まれ、四斗樽を荷車にのせ三里ほど離れた部落の店に荷物を運んだときのこと、樽の底から液のもれているのに気がつき、樽をひっくり返えそうと力をしぼって見たが、少年の力ではどうすることもできず途方にくれていた。

その時、一人の青年が近づき、ない力をいくらしぼっても同じだよといって軽がると樽を返し、名前も告げずに立ち去った青年の態度とうしろ姿を忘れることができない。

ただ、その時の青年が平和で明るい生活を過ごしていることを願うものだ。

私は、このような青年が現代もたくさんいると思うが、時代の傾向としてバス



の中などで席を譲る若者が少なくなっただけは確かである。

つい最近のこと、バスの中で乳飲み子をかかえた母親に女子高校生が席を譲っているのに出合った。

その時のことである。母親は、二つ先の停留所で下車するので結構ですと、女子高校生の親切をはねのけてしまった。

女子高校生は一度立った席に座ることでもできず、前の方に立っていた。結局、中年の男の人が席に座ったが、私は、この場において淋しく、大人の方が反省しなければならぬと思った。せっかく席を譲られたのなら、ありがとうと親切を受けるべきである。今の若者が親切心に欠けた原因は、大人にあるのではなからうか。

若者を責める前に、大人が素直に受けとめる気持を持たねばいけないのではなからうか。

簡保資金融資施設の写真募集

締め切りは51年1月16日

テーマ 簡保資金融資施設（学校・公園・公営住宅・道路・港湾・市場など）を題材とした明るい作品

※融資施設は郵便局でお尋ねください。（☎③3490）

サイズ カラーはスライド35ミリ以上 白黒は四つ切り

（単写真・組写真いずれも可）

作品の受付 郵便局の保険窓口
作品の締切り 51年1月16日

賞 カラー・白黒の両部に

○推薦1点 簡保局長賞 賞金5万円 トロフィー

○特選2点 簡保局長賞 賞金3万円 トロフィー

○入選5点 簡保研究会理事長賞

賞金1万円 楯

○佳作20点 賞金2,000円 副賞

○参加賞 応募者全員に粗品進呈

波多津局が自動電話に
10月29日から

10月29日、14時から波多津局と西有田町蔵宿局の電話がダイヤル式になりました。

蔵宿局は、ダイヤル電話になると同時に局名を「西有田局」と改称しました。

波多津局と西有田局の電話番号は次のとおりです。

○波多津局…(09552)⑤(加)⑧(番)②

○西有田局…(095546)⑧(加)⑧(番)②

ダイヤル式電話からの通話は全国どこへでもダイヤルするだけでつながります。

電話の申込みや諸手続きの受付

○波多津局で取扱っていた諸手続きは、伊万里電報電話局で取り扱

扱います。

○蔵宿局で取り扱っていた諸手続きは、有田電報電話局で取り扱います。なお料金支払いや口座振替などはこれまでどおり両局で取り扱います。

※波多津・西有田局の加入者を収録した臨時電話帳ができました。

ご希望の方は、伊万里・楠久・久原・浦の崎・黒川・有田電報電話局の窓口か伊万里電報電話局へどうぞ。

51年の成人式は平服で

昭和51年の成人式は、50年と51年の成人該当者、それに一般市民の方約1,000人のアンケートをもとに検討した結果、来年の成人式は次のように決まりました。

▶期日 昭和51年1月15日

▶場所 市民会館大ホール

▶成人該当者 昭和30年1月16日から昭和31年4月1日までに生まれた方。

※成人式の服装について毎年華美が問題になりますが、式にはつとめて平服で参加しましょう。

第22回市内一周駅伝

12月7日（日曜）

計 量 器 検 査

計量器の定期検査は必ず受けるようにしましょう。

検査の日程は次のとおりです。

日時と場所

11月10日 山代公民館

11日 伊万里市農協西部支所

12日 柳井町公民館

13日 市中央公民館

14日 市中央公民館

※時間 10時～15時

第14回文芸講演会

11月8日・中央公民館

講師 山下惣一氏

次の方からご寄付をいただきます。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

緑化基金へ

◆香典返しを寄付
○立石みき子(伊万里町浜町 亡夫松市)

◆篤志寄付
○老千九百円 市役所七隈会)

社会福祉事業費へ

- 五千六百拾円 複十字シール募金運動の事務手数料
- 参千円 松尾幸乃(埼玉県大里郡江南村板井)
- ◆香典返しを寄付
- 高松光子(大川内町平尾 亡夫定味の忌明として)
- 本告カヨ(山代町楠久津 亡夫守)
- 江里忠志(黒川町牟田 亡父忠作)
- 小笠原利夫(大川内町大川内山 亡妻喜美)
- 池田寛造(大川町川原 亡母ケイ)
- 北古賀勝己(伊万里町上黒尾 亡父禎市 市身体障害者福祉協議会・伊万里町老人クラブ指定)
- 小旗實(黒川町真手野 亡母スキ)
- 末吉ユキエ(山代町楠久津 亡夫松之助)
- 小旗善太夫(大坪町白野 亡二男善信)
- 塩田ミツル(大坪町六仙寺 亡夫吉衛)
- 浦川徳弘(二里町長井手 亡父虎松)

○一番ヶ瀬薫(新天町 亡妻美子)

○西岡龍郎(二里町川東 亡父軍二)

○小宮士郎(東山代町大久保 亡父吉次郎)

○市原スガ(山代町久原 亡夫清次)

○平松善助(波多津町浦 亡母フミ)

○山田光男(山代町浦の崎 亡兄嫁ミツエ)

ありがとう



ごさいました

- 山口政行(松浦町中原 亡父勇)
- 小林義輝(松浦町山形 亡父常次)
- 副島恭春(松浦町上分 亡父太郎次)
- 江口貞夫(松浦町中原 亡母イヨ)
- 中島悟一(大川町大川野 亡父一味)
- ◆篤志寄付
- 老万八千円 池田幸子(瀬戸町一六〇四 老人福祉センター指定)

○六千貳拾七円 全電通伊万里分会代表太田和敏(不用品バザー売上げの益金を恵まない子供達に)

○貳千五百円 匿名(伊万里警察署経由)

○拾万円 サロン宴浦田真砂美(開店十周年記念祝賀会の益金を)

(累計三八六万七、八七二円)

教育振興奨励基金へ

◆香典返しを寄付

○吉原寿男(伊万里町下土井町 亡夫傳三郎)

○松本勇一(波多津町畑津 亡母イノ)

○岡田信孝(山代町浦の崎 亡母マサヨ)

◆篤志寄付

○五万円 江口高治(松浦町桃川 教育委員退任記念)

(累計七五六万一、五六六円)

社会体育振興資金へ

◆篤志寄付

○拾万円 光武ピーコック代表光武俊和(松島町)

国体運営資金へ

◆香典返しを寄付

○吉田定(相生町 亡妻スメ)

交通遺児救済資金へ

◆篤志寄付

○貳千円 西野忠市(大川内町平尾)

○貳千五百七拾五円 田中英昭(山代町久原)

○貳万四百四拾五円 サロン宴浦田真砂美(開店十周年記念祝賀会の益金を)

黒川公民館施設資金へ

◆香典返しを寄付

○渡辺秀作(黒川町浦分 亡養母テツ)

東山代公民館建設資金へ

◆香典返しを寄付

○小宮士郎(東山代町大久保 亡父吉次郎)

山代公民館建設資金へ

◆香典返しを寄付

○市原カズ(山代町久原一區 亡夫清次)

○小柳辰男(山代町浦の崎 亡母ハツコ)

○山口繁義(山代町久原一區 亡母イワ)

◆篤志寄付

○五千円 東分青年団代表 江口敏夫(夏祭りの益金を)

(昭50・10・18現在)

こどもページ

市長賞に川原・松尾さん

鍋島藩窯300年祭陶書画展

有田から大川内山に鍋島藩の焼き物をつくる窯が移って今年でちょうど300年にあたるため、その記念行事の一つとして9月に市内小中学生から募集した額皿の審査会が、10月22日、市役所大会議室で開かれました。

入賞した作品は、300年の古い伝統をもつ焼き物の里だけに直径18センチの額皿に絵や文字が強いタッチでえがかれ、審査にあたった先生を悩ませていました。

なお、300点の作品は、11月2日と3日に市民会館で開く鍋島藩窯300年祭の会場に展示するとともに、入賞・入選した作品は市役所の市民ロビーに展示することになっています。

入賞作品は次のとおりです。

〔小学校の部〕

伊万里市長賞 川原末人（滝野小5年）

▶松尾由美子さんの作品◀

伊万里商工会議所会頭賞 深町真理子（山代西小6年）

伊万里陶磁器工業組合理事長賞 村岡清子（伊万里小6年）

伊万里市教育長賞 岩崎きみ子（東山代小5年）

〔中学校の部〕

伊万里市長賞 松尾由美子（国見中2年）

伊万里商工会議所会頭賞 石田博美（伊万里中3年）

伊万里陶磁器工業組合理事長賞 前田誠子（滝野中2年）

伊万里市教育長賞 中尾智子（山代中2年）



▶川原末人君の作品◀

参加した作品は300点、市内小中学校・高等学校の絵や書の先生が審査にあたった結果、小学校の部では滝野小学校5年の川原末人君、中学校の部で国見中学校2年の松尾由美子さんの作品が市長賞に選ばれました。



少年のブロンズ像たてる

青年会議所が市民会館に

伊万里青年会議所（吉富常彦理事長＝60人）は、10月19日、同青年会議所が今年で10周年を迎えた記念行事の一つとして、市民会館前広場に未来を託した記念碑を建立しました。

記念碑は、高さ3メートル・直径1メートルの円筒の上部に天を仰ぐ少年のブロンズ像をのせ、台座は伊万里焼の陶片のモザイクで飾られています。この碑には、子どもたちの成長と伝統産業である焼き物の今後の発展を願い、市の文献や市勢要覧などを入れたタイムカプセルが詰められ、30年後に開封して郷土の発展ぶりを比較することになっています。

